

記者発表

平成24年11月30日
生活環境部防災・危機管理局原子力安全対策課

原電 東海第二発電所における洗浄廃液運搬時における 管理区域外での漏えいについて(速報)

1 発生日時

平成24年11月30日(金) 14時58分

2 確認日時

同日 15時39分頃

3 発生場所

東海第二発電所 サービス建屋出入口付近(非管理区域)

4 状況

(1) 原電では、セメント混練固化装置の試運転で発生した洗浄廃液をポリ容器(容量20ℓ, 8缶)に詰め替え、ビニールで二重に梱包し、運搬していたところ、東海第二発電所サービス建屋出入口付近(管理区域外)において、ポリ容器から漏えいした。

漏えいした廃液を測定したところ、 $2.2 \text{ Bq} / \text{cm}^2$ の汚染が検出された。

なお、漏えい量は、コンクリート面に約 $5 \text{ cm} \times 5 \text{ cm}$ 程度であった。

(2) 放射性物質の漏えい； あり(^{137}Cs ($2.2 \text{ Bq} / \text{cm}^2$))

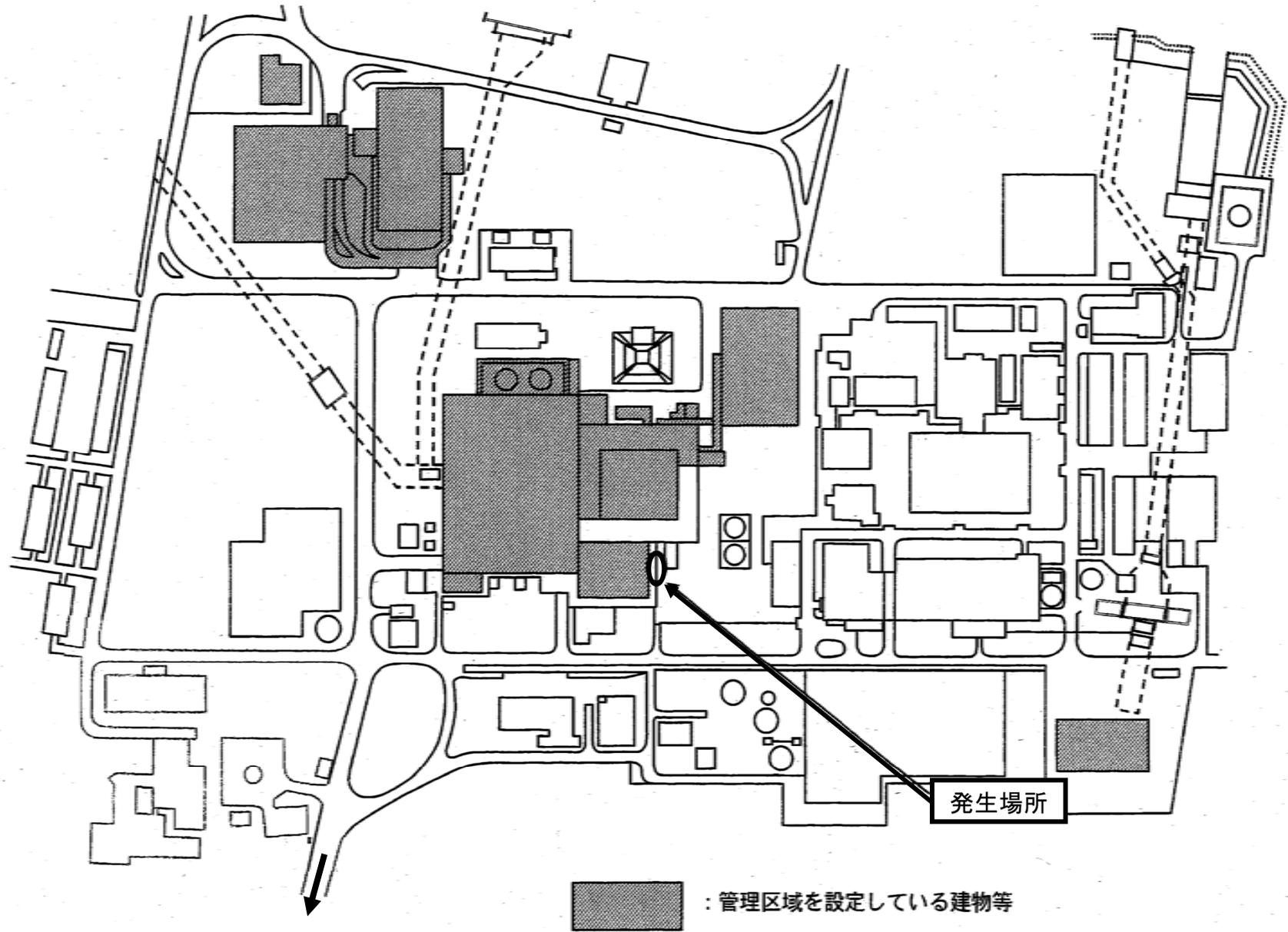
(3) 環境への影響； なし

(4) 人の汚染・被ばく； なし

【添付資料】

別紙1 東海第二発電所施設配置図

別紙1 東海第二発電所施設配置図



発生場所

■ : 管理区域を設定している建物等

至 国道245号